

DATA

<2024 年度の結果（暫定）>

寄贈食品計 **374.0** トン（前年比 **106.7%**）

提供食品計 **368.6** トン（前年比 **107.8%**）

寄贈量・提供量ともに設立以来最も多い結果となりました。特に冷凍食品は昨年を大きく上回り、ほか多数の企業からの寄贈食品も増加しました。

賛助会員・寄付状況

- ◆ 団体会員 241 団体 798 万円
- ◆ 個人会員 329 人 199.9 万円
- ◆ 2024 年度寄付額 15,132,502 円
- ◆ 開設からの累計寄付額 104,024,332 円
- ◆ ボランティア参加：のべ 1120 人
- ◆ 学習・体験会参加：79 団体 2321 人
- ◆ フードドライブ回収拠点 351 か所

合意書締結団体

- ◆ 寄贈締結 318 団体
- ◆ 提供締結 404 団体
- ・行政・社協 66 団体
- ・市民団体 338 団体

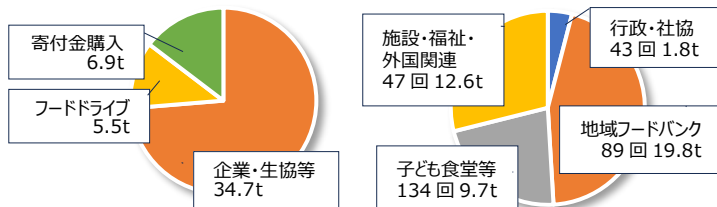
<3月の数字>

寄贈食品計 **47.1** トン

（前年比 154.1% 前月比 118.9%）

提供食品計 **313** 回 **43.8** トン

（前年比 168.9% 前月比 139.9%）



ボランティア参加：のべ 124 人 学習・体験会参加：3 団体 25 人

<トピックス> 年度末に政府備蓄米の 1 回目の助成があったこと、また複数の企業・団体から食品や防災備蓄品の寄贈をいただいたことなどから、寄贈食品量は前年比・前月比ともに大きく上回りました。特に冷凍食品では、これまで使用していた外部倉庫でも収納が足りなくなって嬉しい悲鳴！ 急きょ隣の区画も借りて対応しました。寄贈食品の増加に伴い、提供食品量も増加しました。

寄贈食品 各団体での活用の様子

個人や企業・団体から寄贈いただいている食品は、利用登録団体でどのように活用されているでしょうか。各団体からいただいた写真で、現場での活用状況をご紹介します。



スペースナナ：フードパントリー準備の様子。利用が増加する状況から、青葉区長に提言も実施。



フードバンクふじさわ：食品を仕分ける様子。毎月 5 会場で約 230 世帯のひとり親家庭へ食料支援を実施。



フリースペースたまらば：学習支援・居場所づくり事業「フリースペース・えん」のおやつの様子。山崎パンが食べ盛りの子たちに大人気。



こども家庭支援センターゆいの木：フードバンクが提供した麺で、流しそめん体験中。

「ありがとう」の声

■地域の団体を通じて食品を受け取った方々より

♥ 昨今の物価高が家計を直撃しており非常に厳しい中でも、食べ盛りの子どもにご飯をおかわりさせてやれるのも毎月の支援があってです。本当にありがとうございます。

♥ いつもありがとうございます。子どもの数が増え、いろいろ大変ですが、おなかいっぱい食べて、行ってきまーすと元気に登校していく姿が励みになっています。

♥ 24 年度大学を卒業することができました。コロナ禍や物価高の影響に加え、体調不良により経済状況が厳しかった私は、皆様のご支援がなければ学び続けることは困難であつたに違いありません。学んだことを生かし社会に貢献するとともに、今度は私が支援する側となることができるよう、一層尽力してまいります。

3 月の寄贈団体

○事業者寄贈 17 団体（敬称略）

農林水産省（政府備蓄米）、マルハニチロ、コカ・コーラボトラーズジャパン、山崎製パン、そうてつローゼン、戸田フーズ、日本アクセス、相鉄、日本農産工業、アウルズ・ビジネス・パートナーズ、名給、日本生協連、伊勢山皇大神宮、日本アクセス、ユーコープ、生活クラブ事業連合会、パルシステム神奈川

○防災備蓄品 12 団体

早稲田大学、日本たばこ産業、神奈川県、ナイス、住友重工労働組合、味の素、ニュークリア労働組合、アンリツ労働組合、みなとみらい二十一熱供給、日本ロックサービス、横浜商大、神奈川文学振興会

○フードドライブ 33 団体

イトーヨーカドー、無印良品、そうてつローゼン、小田原労協、月島ジェイテクノメンテサービス、国民共済 COOP、スズキ自販湘南、学生ボランティア連合 & スズキヤ逗子駅前店、マクニカ、高島屋、イオン、JA 横浜、日本ロックサービス、神奈川県庁、大塚商会、栄区役所、東横 INN 横浜新子安駅前、ホライズンジャパン・インターナショナルスクール、金泉寺、横浜都市みらい、JA 神奈川県連広報局、ワークピア横浜、東芝電波プロダクツ労働組合、クラダシ、ユーコープ中 1 エリア会、生活クラブ生協、ユーコープ、パルシステム神奈川 ほか

3 月の提供先

○行政・社協・委託 12 団体（敬称略）

横浜市・区社協、相模原市、横須賀市、海老名市、厚木市、平塚市社協、小田原市、綾瀬市社協、二宮町社協、藤沢市社協、川崎市

○地域のフードバンク 43 団体

FB ぶじさわ、FB 山梨、報徳食品支援センター、セカンドリーグ神奈川、FB かまくら、くろーばーマーケット、食・支援ネット、お福分けの会、みんなの食堂はだの・FB、川崎医療生協、ココロにたねまき、神奈川フードバンクプラス、小田原たすけあい、マモリヤ、ホームタウンみなみ、さんどて ほか

○こども食堂居場所等 96 団体

ふれあいこ三ツ沢、アフリカヘリテージコミュニティ、ひまわり、子ども食堂がじゅまる、キッズカフェ杉田、よこすかなかながや、横浜まくりエイティブ、地域食堂りり庵、こども食堂ハッピー、こどもレストラン大津、満福うえのまち食堂、みんなの食卓 kitchen あんぶれら、パノラマ、ドリームセンターこどもカフェ、かえでこども食堂、たいしょう食堂、スペースナナ、おもしろカンパニー、となりのれすとらん、体験活動サポート開港場、なかよし大船こども食堂、金沢こども食堂すくすく ほか

○福祉・病院・外国関係 24 団体

スマイルネットありがとう、ブラジル Solidario、カレー、国際交流支援 B.P.Solutions、スマイルオブキズ、こども家庭支援センターゆいの木、横浜市福祉事業経営者会、ヌエストラ サーラ コメドール ほか

3月のフードバンク

ボランティア募集中

3生協のフードドライブの仕分け終了とともに、フードバンク倉庫は通常モードに戻ってまいりました。常設の食品回収各拠点からの寄贈量は長期的に減少傾向です。この辺で増加に転じてくれることを心より願っております。

さて、4月より新年度を迎え、スタッフの体制変更がありました。事務局長が藤田から三枝に（藤田は引き続き毎日勤務しております）、事務局次長に宇賀神が加わり、新たにバルシステムより中沢が加わりました。新年度も、よろしくお願いいたします。



ホームページ



Facebook
最新情報をお知らせ中

ご寄付いただきました



政府備蓄米の
初回入荷の様子

JA 横濱様より、お米の計量器をいただきました。実は昨秋から計量器の調子が悪く、困っておりました。新しい機械は計量スピードが5倍にもなり大変助かっています。

折しも3月より政府備蓄米の助成が始まったことから、ジャストタイミングでした



横浜綜合パン株式会社様より、12月に520kgのお米を、3月には100万円ものご寄付をいただきました。

防災備蓄品の寄贈



住友重工労働組合 様



神奈川県 様



アンリツ労働組合 様



みなとみらい二十一
熟供給(株) 様

フードドライブの寄贈



こくみん共済coop 様



ユーコープ横浜中1エリア会 様



三井住友信託銀行(株) 様



JA神奈川県連 広報局 様

メーカー寄贈

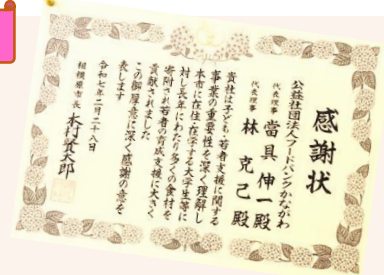


日本農産工業(株) 様
よりフリーズドライ味噌汁を
21,112 点もいただきました

感謝状の授与



相模原市様より、フードバンクかながわが食材寄付を通じて市内在住・在学の大学生の育成支援に貢献した旨の、感謝状をいただきました



学習会・ボランティア支援体験会

ユーコープ横浜中1エリア会、小田原・足柄地域労働者福祉協議会、NTT 労働組合退職者の会

仕分け・お米袋詰め支援をしてくださった団体の皆さま

みなみわかちあいの会、子どもフリースペースいっしょい、浜っ子南、神奈川フードバンク・プラス、奉仕大好きグループ、NTT 労働組合退職者の会



学生ボランティア連合 & スズキヤ逗子駅前店 様



三浦半島労働者福祉協議会 様